一般質問
（要旨）

みんなでお花見
（エコ・パーク）

医療的ケア児・点字ブロック・GLP昭島プロジェクト

無会派　なかお フミヒト　議員

質問　医療的ケア児について、①市独自で作成したリトルベビーハンドブックに当事者の声は反映されているのか。②当事者への寄り添った対応が大切と考える。家族に話を聞くなど、直接モニタリングする機会を作っては。

答弁　①当事者の声を踏まえて作成した他自治体を参考に、市独自のサービスを追記するとともに、当事者の意見も参考に作成した。②今後の関係者会議でニーズを把握し、適切な支援体制の構築に努める。

質問　点字ブロック等について、①昭島駅南口からあいぽっくまでの補修に、いつ頃着手するのか。②自動車の出入りが多い駐車場入口の点字シートの状態が悪いとの声がある。劣化しにくいものに切り替えて補修する考えは。

答弁　①今年3月に約560メートルのうち約420メートルを補修する予定である。②既存の製品とは別のシートに張り替える予定である。

質問　GLP昭島プロジェクトについて、①都市計画マスタープランにふさわしい地区計画となるよう、市民の声を聞き、再検討を行う考えは。②つつじが丘ハイツ向かい側の壁面後退は、僅か50センチメートルとなっている。最低でも1.5メートルにすべきでは。③環境影響評価書案に対し、どのような姿勢で意見をまとめていくのか。

答弁　①制限できる項目は都市計画法により規定されているため困難だが、検討を深めていく。②複数の地権者がいるため、小規模な敷地においても実現可能な制限としている。③開発に伴う影響を総合的に捉え、事業段階関係市長として責任を持って意見していく。

給食費無償化の恒久的な実施について

無会派　永井 みつる　議員

質問　令和6年度に実施を予定している給食費無償化は、将来の国を担う子どもたちが恒久的に享受できるべきと考える。7年度以降の見通しと展望は。

答弁　都市長会を通じて都に補助の継続を要望していくとともに、国の動向にも注視しながら判断していく。

質問　全国学力・学習状況調査について、学校の取り組み、教員の授業力向上、児童・生徒の学力向上という3つの観点で全国平均値を上回るための取り組みが必要である。①市独自の授業力向上アドバイザー事業を有効活用すべき。実施状況は。②土曜日・放課後補習の成果と課題は。

答弁　①教育系大学の教授等が授業力向上を図るための講義を行うとともに、教員の授業観察を実施し、それぞれの振り返りを踏まえた指導・助言をしている。②成果として継続指導や個に応じた対応による学習の定着があるが、個別・多様なニーズへの対応などの課題がある。

質問　部活動の地域移行について、部活動は現状のまま外部人材による指導になれば、教員の負担も大きく軽減するものと考える。部活動の外部指導員について、マッチングステーションの実施等で対応をする考えは。

答弁　関係機関と連携を図る中で、場所や財源の確保に努め、柔軟な対応を検討している。

質問　玉川上水南側地区地区計画について、周辺住民の利益を守る法的な枠組みがない。公的な決定である地区計画の策定が、特定の社会的な利益集団の意向に基づいて行われることは民主主義に反する。市民の意見やGLP社の回答が全て公表・共有され、市民の理解や認識が十分に深められた上で、GLP社に利害調整など協議を行う場を設定するよう、協力を求めるべき。

答弁　地区計画は都市計画マスタープランに即した内容でなければならず、開発事業は事業者が責任を持って地域の意見等を踏まえ計画検討すべきである。また、住民との十分な協議の場は既に求めており、GLP社は生徒の意見をしっかり踏まえて行うべき。

玉川上水南側地区地区計画について問う

日本共産党昭島市議団　大野 ふびと　議員

質問　子どもたちを権利の主体として尊重する教育行政について、校則の見直しは時々の社会情勢や保育ニーズに沿ったものとなるよう見直しを行っている。

答弁　時代の進展等を踏まえ、生徒の意見も聞きながら適切な見直しが図られるよう、引き続き学校に周知していく。

質問　市民の命と暮らしを守る防災対策について、避難所となる小中学校の体育館は、冷暖房効率が悪いことが課題となっている。断熱化を急ぐべき。

答弁　個別施設計画の更新に併せ、学校体育館の断熱化についても検討していく。

質問　スポーツ施設の充実について、ロッカーや休憩所等の機能を持つランニングステーションは、運動する人だけでなく市民の憩いの場としても活用できる。①多摩川沿いへ設置しては。②休業中の市民プールを転用する考えは。

答弁　①多摩川河川敷の堤防は重要な治水施設であり、緊急時は作業車両等の通路としての役割もあることから困難性がある。②他の運動施設も含め、市域の運動施設の在り方を総合的に検討する中、課題として研究していく。

質問　昭和公園陸上競技場は照明設備の照度が不足しており、ナイター利用ができない。市民の運動機会の拡大と創出、熱中症対策等を考慮し、利用できるよう対応する考えは。

答弁　夜間照明による近隣への影響や騒音等を含め、市域の運動施設の在り方について、総合的に検討する。

質問　宮沢広場にある木製の遊具が老朽化しており、安全とは言えない状況にある。早急なメンテナンスが必要と考えるが、対応は。

答弁　法定点検の結果や破損状況等を総合的に勘案する中、計画的な修繕等を検討していく。

質問　市制施行70周年記念事業として、①市を語る際に欠かすことのできない人物に対し、名誉市民の称号を贈っては。②市にゆかりのある著名な方を観光大使に選任し、盛大に市をPRしてもらう考えは。

答弁　①他市の事例を参考に、検討していく。②スケジュール調整等の課題や市民の誰もがふさわしいと思える候補者が少ない状況もあり、実施は難しいと捉えている。

スポーツ・レクリエーション施設の充実について

自由民主党昭島市議団　美座 たかあき　議員

5面下段より

持続可能な行財政運営の推進が図られるよう期待し、本予算に賛成する。

賛成　公明党昭島市議団　松原 亜希子　議員

市税の減少が見込まれる中、子どもの医療費助成制度における完全無償化、給食費の無償化が実現し、必要なところに予算を充てた積極的な予算編成となっていることを評価する。

そのほか、学校へのスクールロイヤー等の設置や医療用ウィッグ補助事業、庁舎外構水景施設せせらぎの改修等の予算が計上されている。

今後も住み続けたいまち昭島の構築に更なる尽力を期待し、本予算に賛成する。

賛成　都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　ひえの たかゆき　議員

市制施行70周年記念事業として、給水設備の増設、市役所、昭島駅等の水辺の改修等の予算計上など、水のまち昭島としてのブランディングに期待したい。

子どもの医療費助成の拡充について評価する一方で、保育所等の待機児童の解消に向け、引き続き子育て支援の環境整備を要望する。

学校給食費無償化事業や公園等の公衆トイレの整備など、子育て世代のために多くの施策が実現しており、本予算に賛成する。

賛成　みらいネットワーク　林 まい子　議員

市職員の賃金アップや介護保険料の基準額引き下げ、学校給食費の無償化の取り組みを高く評価する。

横田基地所属のオスプレイ墜落事故の原因解明等の独自要請を求め、GLP昭島プロジェクトに対する市民の安全安心、生物や地球環境の保全を図ることは次世代への行政の責務である。

市民参画の機会を更に充足させ、市民と行政と市議会が対等な関係で地方自治を推進することを求め、本予算に賛成する。

後期高齢者医療特別会計

反対　日本共産党昭島市議団　佐藤 文子　議員

2年ごとに改定される後期高齢者医療制度の保険料は、被保険者数が増えるのに応じ、自動的に保険料が上がる仕組みとなっている。

今回の改定は均等割額が1人当たり900円増となり、かつてない値上げ幅である。国や都において財政補完をすべき。

以上、制度発足から自動的な保険料値上げの仕組みとなっている制度そのもの

7面下段へ続く